

第40号

2014. 6. 20

日本歯科技工士連盟機関紙

れんめい

発行 日本歯科技工士連盟
 東京都新宿区市谷左内町21-5
 歯科技工士会館内

発行人 衛藤勝也

編集 日本歯科技工士連盟

「歯科技工士に関する制度推進議員連盟」の 国会議員団による歯科技工所視察訪問

○衆議院第二議員会館前を
 スタート

5月19日午前10時に衆議院第二議員会館前に集合し、「歯科技工士に関する制度推進議員連盟」の所属議員団による「歯科技工所視察」を本連盟がチャーターしたバスによりスタートした。参加した議員は、

上川陽子会長（静岡1区）



松本洋平事務局長（東京19区）



石川昭政事務局長（茨城5区）



宮下一郎議員（長野5区）



小林鷹之議員（千葉2区）



また、上川陽子事務所から桜井真希秘書、橋本岳幹事長（岡山4区）事務所から藤村健秘書、松本洋平事務所から村田正司秘書が参加した。

本連盟からは、鈴木隆夫副会長、衛藤勝也副会長、時見高志理事長、西澤隆廣東京都技連盟会長が案内役として参加した。

○移動のバスで歯科技工士の業務 現状の説明

議員会館前をスタートしたバスの中で、「視察歯科技工所の説明」「年齢階級別に



みた就業歯科技工士数の年次推移」等、また日技の歯科技工士実態調査の一部を資料として配付した。

●時見理事長 先生方、本日は大変お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。

今から視察していただく3軒の歯科技工所を説明させて頂きます。

最初に訪れます「ケン・デンタリックス」はインプラント等の自由診療が中心で、スタッフも50数人と我々の業界では珍しく、また、先進のCAD/CAM、3Dプリンターを用いた歯科技工技術も見えていただきま

2軒目の「ピシヤマラボ&オフィス」は保険技工を中心とした4〜5名で稼働しています。3軒目は「つづデンタルサポート」です。

また診療報酬における歯科技工士の配分の説明、歯科技工指示書の件、海外歯科技工の件、歯科技工士養成機関の現状、保険と自費の割合等について説明した。

○「材料が高いから値上げさせてください」という要求はほぼ通らないですね。バスの中で説明していると、そろそろ文京区の本郷辺り。最初の視察先「ケン・デンタリックス株式会社」へ到着。松浦賢治社長に玄関先でお出向いただいた。その後、社内を案内していただいた。

2名で稼働しており、ここも保険を中心としており、われわれの業界では最も典型的な例になります。宜しくお願いたします。

○「低価格が故に労働環境が厳しい」

視察先までの時間を利用して、資料による業界の現状を説明した。

現状では歯科技工士は50歳以上が全体の43.2%を占めており、今後高齢化は更に進むと予測される。原因は歯科技工士学校を卒業した20歳代の若者の定着率が極めて悪いことにあり、日本歯科技工士会が3年に一度行っている実態調査によると、「現在、歯科技工士を続ける上で問題となっていること」の問いに、「低価格である」「低価格が故に労働環境が厳しい」との回答が多かったことを紹介した。

また診療報酬における歯科技工士の配分の説明、歯科技工指示書の件、海外歯科技工の件、歯科技工士養成機関の現状、保険と自費の割合等について説明した。

また診療報酬における歯科技工士の配分の説明、歯科技工指示書の件、海外歯科技工の件、歯科技工士養成機関の現状、保険と自費の割合等について説明した。

投資されていますよね。これは自由診療の中で回収できますか。

●松浦社長 ええ、稼働率を上げ、回収しています。

●議員団 全国で展開するとか、いろいろ工夫して歯科医院の先生方に宣伝しながら、技術を伸ばしてきたわけですね。

●松浦社長 関東周辺の先生から評価をいただき、先生に紹介していただいたり、口コミで全国に広げて行くことができました。

●議員団 全国からということ、相対契約じゃなく、標準価格があつて注文をいただくということですか。

●松浦社長 そうです。ただし、僕は請け負う立場だから、当然値切られることとあります。最近20年近く仕事をしていた大きな施設で入札があったのですが、技術の評価ではなく、ありえないほど金額的にたたかれました。

●議員団 そうですか…。歯科技工士の人材確保という意味では、何かお困りになることはありますか。

●松浦社長 弊社ではおよそ500種類の材料を扱っています。同じ材料でもメーカーによって、使用感や性能、金額に幅があります。

●議員団 良い材料だと、物はいいけど単価は高いという話になって、歯医者さん納得づくで…。

●松浦社長 「材料が高いから値上げをさせてください」という要求はほぼ通らないです。

●議員団 なるほど。こちらの機器がCAD/CAMですか。

●松浦社長 そちらがCADでこちらがCAMです。これで設計データを入れ、こちらの機械で削ります。

●議員団 そうすると、歯科技工士さんは要らなくなるということですか。

●松浦社長 いいえ、オペレーターとして歯科技工士の知識・能力は必要です。削ったものを最終的には歯科技工士が微調整します。

●議員団 でも自由診療の世界だと、「金に糸目はつけないから、最高性能のものを作ってくれや」という患者さんもあるような気がしますが。

●松浦社長 それは中東のドバイとかアブダビとかの話だと思えます（笑）。

○呪文「みんなで早くしよう、早く帰ろう」

●松浦社長 結局、価格競争で、「安からう、悪からう」になった時に、誰が被害を蒙るかという患者さんなので、歯科技工所にも製造責任が及ぶシステムになればダンピングは減ると思っています。

●議員団 ダンピング出来ない。両方で責任を持つ、それはちょっと、相当大きなテーマですね。それでは、松浦さんは今後どのような経営で、何を目標としていますか。

●松浦社長 最近、診察カードにシステムを入れた「マジックデンタ」というアプリを開発しました。スマホフォ

●議員団 そうなんですか。そうすると…。

●松浦社長 技術力と生産性で吸収せざるを得ないの

●議員団 そうなんですか。そうすると…。

●松浦社長 技術力と生産性で吸収せざるを得ないの

●議員団 そうなんですか。そうすると…。

●松浦社長 技術力と生産性で吸収せざるを得ないの

●議員団 そうなんですか。そうすると…。



（つづく）

「一面からの続き」

やタブレットで、診察カードにカメラでかざすと治療内容の動画や、予約、道案内等、診察をサポートします。それと「歯科技工士だから夜遅くまで働いて当たり前」でなく、定時に近い時間で採算の取れるような、そういう会社経営したいと思えます。「みんなで早くしよう、早く帰ろう」と常に言っています。

●議員団 呪文です(笑)
●松浦社長、今日はありがとうございました。

次の「ヒシヤマラボ&オフィス」まで再びバスで移動。バスの中では、CAD/CAMで代表される先進技術等、目覚ましい速さで進む新材料の登場、新技術に対応するためには、現在の2年制教育では限界を感じており、可及的に早く教育機関を3年制以上にする必要性を議員団に説明できた。

○「帰りは毎日終電」

●ヒシヤマラボ&オフィスの菱山実社長、お忙しい中ありがとうございます。
●議員団 開業されて何年がたちますか。



●菱山社長 11年になりました。その前は20年間、築地にある歯医者さんに勤めていました。

●議員団 独立しようとしたきっかけはありましたか。

●菱山社長 院長も高齢になり、そうそう患者数もこなせないから、「独立の方向を考えては」と言われ、独立しました。

●議員団 何人でおやりに



なっているのですか。また、仕事量はどれくらいですか。仕事の終了時間はどのよう

●菱山社長 4人でやっています。月に240ケースぐらいでしょうか。忙しくて連休とかは休めません。

●議員団 それは単価の問題ですか。

●菱山社長 そうです、その月25日は稼働しています。正直、クオリティに関係なく数をこなす低料金・低レベル、それでよければ、うちだったら今の仕事の倍をこなせますね。ですが、患者さんに良いものを入れてあげたいから、例えば自分の父とか母とかに作ってあげたいもの、それを基準にしています。だから、時間を区切った仕事が出来ないので、どうしても遅くなる。みんなの真面目さというか、そういうものに支えられた業界ですね。

●議員団 皆さん帰りは終電ですか。

●菱山社長 ほとんど終電です。私はもうさすがに年を取ったので、最近徹夜はしませんけど、1~2年前までは徹夜も普通でした。どんなに先生に尽くしていても、突然仕事が来なくな



ます。じゃあ、日本人の補てつ物を誰が作るのでしょうか？現実には彼ら(スタッフ)の気持ちだけで支えられていきます。正直彼らの初任給を考えると、コンビニでのバイトで貰えるぐらいの給料なわけですよ。人並みの給料を貰おうとするのには、相当な努力と自己犠牲が必要になってきます。ですから、若い人たちはそこまで行く前に心が折れて、他業種へ転出してしまおうのです。

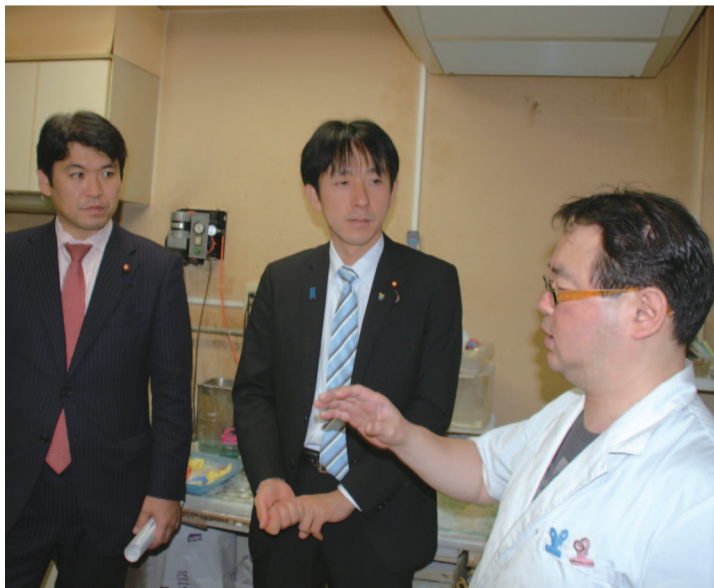
○「優秀な人は、要するに本人の負担が増すだけなんです」

●菱山社長 もっと大きくやっている歯科技工所のオーナーと話す。「菱山さん、もし大きくするんだら、もう今だよ」と言われます。クオリティを捨ててスタッフを増やし、薄利多売という意見です。私には、それは出来ない。だから自己犠牲のものと現状です。

●議員団 患者さんは歯科医院は選べるけれど、歯科技工士の先生は選べません。優秀な人は、要するに本人

の負担が増すことだけなんです。患者さんの方にある程度選ぶことが出来ることとが可能なれば、患者さんから「あなたに作って欲しい」「あなたがお付き合いしている先生を紹介して欲しい」という逆のシステムが可能になるわけです。これは、今の制度の健全化に繋がりますね。

●議員団 皆で頑張りますので、皆さんも頑張り下



きます。開業して何年ぐらいたつのでしょうか。また仕事の内訳はどうでしょう



●都筑社長 去年までは、4人だったのですが、現在は2人です。保険が7割で、自費が3割ぐらいです。開業して15年ですが、ほとんどが開業以来の先生なので、手が抜けないのです。ですから、保険でもかなり高いレベルでやっています。

●議員団 料金設定はどうでしょう。

●都筑社長 以前からの料金をそのまま引き継いでいますので、どうしても料金を上げられない状況です。しかも、レベルを上げて仕事をしていますので、時間がすくすくかかってしまっています。原価計算をしますとまったく合いません。

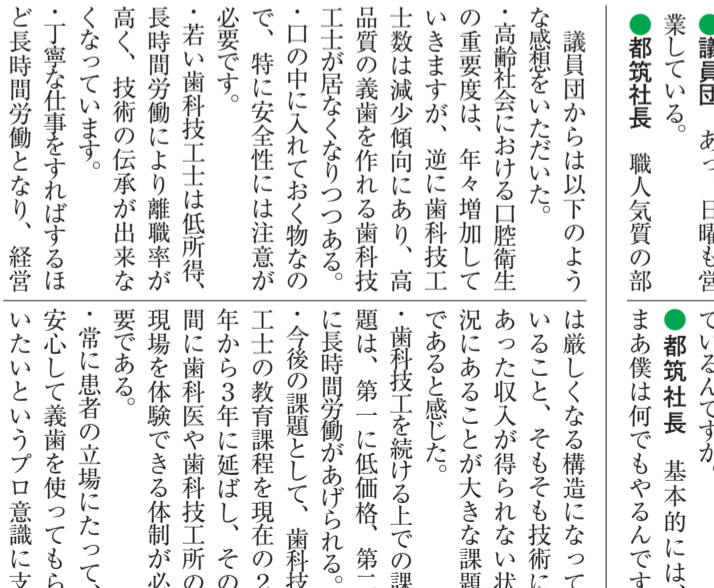
●議員団 労働時間はどうですか。

●都筑社長 いや、とんでもないです。

●議員団 簡単にちよつと色々と質問させていただきながら、進めさせていただ

●議員団 労働時間はどうか。

●議員団 あつ、日曜も営業している。



●都筑社長 朝、家を出る分があるので、いいものを作っていく段階においては、時間がかかっています。本当にゆとりのない苦しい状況ですね。

●議員団 数時間しか眠れない。

●都筑社長 休みは、月に1日ぐらしか取れません。だから、小学1年生の子供がいるのですが、授業参観には徹夜して出席することになります。

●議員団 職人気質の部分業している。

●都筑社長 基本的には、まあ僕は何でもやるんです

けど、彼は外交それと模型作りとか上物を作ってもらっています。開業15年で私のところの卒業生が5~6人、中には開業した者もいますが、そういった子らの将来も心配です。今、僕が頑張つて、何とか人を育てていますけれども、彼の同級生もほとんどが、歯科技工士を辞めています。

●議員団 どういった業種に転出しているのですか。

●都筑社長 かばん屋さんとか不動産関係です。

●議員団 全く違う業種です。高齢者は増える、でも入れ歯を作る人が減るとい

●議員団 お二人でやられている、作業の分担というのは、どういう形でやられているんですか。

●都筑社長 基本的には、まあ僕は何でもやるんです

●議員団 二人でやられていること、そもそも技術にあって収入が得られない状況にあることが大きな課題であると感した。

●議員団 歯科技工を続ける上での課題は、第一に低価格、第二に長時間労働があげられる。今後の課題として、歯科技工士の教育課程を現在の2年から3年に延ばし、その間に歯科医や歯科技工所の現場を体験できる体制が必要である。

●議員団 常に患者の立場にたつて、安心して義歯を使ってもらいたいというプロ意識に支

「歯科技工士に関する制度推進議員連盟」の国会議員団による「歯科技工所視察」は予定時間を30分もオーバーして議員会館に戻り、出迎えた古橋博美代表より議員団に謝辞が述べられた。